

## 地域づくり活動 NPO 事業助成（連携重視）事業 実績報告

団体名	特定非営利活動法人 淡路島SPO支援センター	代表者名	代表理事 李 貫一
事業名	少子高齢化が進む地域における問題解決多機能拠点の設置・運営		

### <事業実施実績>

年 月 日	活 動 内 容
平成 29 年 4 月	商店街のプラチナプラザを使った「まちづくりカフェ」の継続に向けて、商店街と話し合い 「まちづくりカフェ」にて、月 2 回「淡路島まちかどマルシェ」開催
平成 29 年 5 月	洲本市の地域おこし協力隊との連携で、洲本市と話し合い
平成 29 年 6 月	本町商店街のプラチナプラザで、随時、相談対応実施（～平成 30 年 3 月）
平成 29 年 7 月	移住支援センター（洲本市の地域おこし協力隊による移住支援相談窓口を「まちづくりカフェ」と同じ場所に設置。
平成 29 年 8 月	「まりづくりカフェ」の「淡路島まちかどマルシェ」に野菜のほか、観光物産になる「淡路島カレンデュラ」を展示・販売開始
平成 29 年 9 月	「まちづくりカフェ」にて、起業・運営相談、移住相談を実施。無農薬・有機野菜及び淡路島の物品の販売マルシェ「淡路島まちかどマルシェ」開催
平成 29 年 10 月	「まちづくりカフェ」にて、起業・運営相談、移住相談を実施。無農薬・有機野菜及び淡路島の物品の販売マルシェ「淡路島まちかどマルシェ」開催
平成 29 年 11 月	「まちづくりカフェ」にて、起業・運営相談、移住相談を実施。無農薬・有機野菜及び淡路島の物品の販売マルシェ「淡路島まちかどマルシェ」開催
平成 29 年 12 月	「まちづくりカフェ」にて、起業・運営相談、移住相談を実施。無農薬・有機野菜及び淡路島の物品の販売マルシェ「淡路島まちかどマルシェ」開催
平成 30 年 1 月	「まちづくりカフェ」にて、起業・運営相談、移住相談を実施。無農薬・有機野菜及び淡路島の物品の販売マルシェ「淡路島まちかどマルシェ」開催 イベント「帰りたくなる島づくり」を「まちかどマルシェ」で開催
平成 30 年 2 月	「まちづくりカフェ」にて、起業・運営相談及び移住相談実施。無農薬・有機野菜及び淡路島の物品の販売マルシェ「淡路島まちかどマルシェ」開催 車いす障がい者と大学講師を迎えて、「まちかどミーティング」開催（12 日・24 日）
平成 30 年 3 月	「まちづくりカフェ」にて、起業・運営相談、移住相談、無農薬・有機野菜及び淡路島の物品の販売マルシェ「淡路島まちかどマルシェ」開催

	都市部在住の人を淡路島に呼び込むためのプロモーションビデオ制作開始 ボランティアと共に本町商店街にある古民家の再生を「壁塗り・大掃除」イベントとして開催（21日・31日）
--	--

<効果と成果>

今回の取組は「洲本市中心市街地における暮らしやすいまちづくり協議会」と連携したもので、このメンバーには、洲本市及び洲本市社会福祉協議会が入っている。洲本市とは月1回以上連携を取り、事業を進めてきた。その中に地域おこし協力隊の移住支援の相談窓口の設置がある。

洲本市社会福祉協議会とは、随時連携を取ってきた。

<収支決算書>

（収入）

項 目	金額（円）
地域づくり活動NPO事業助成金	500,000
自己資金	38,719
合 計	538,719

（支出）

区分	項 目	金額（円）	左のうち助成対象金額（円）
直接経費	アルバイト賃金	198,000	179,401
	旅費交通費	237,143	237,143
	印刷製本費	18,560	18,560
	その他（広告宣伝費・郵送費）	64,896	64,896
	小 計	518,599	500,000
間接経費（一般管理費）		20,120	0
合 計		538,719	500,000